

立正大学同窓会主催

新潟 地域学習 ツアー

令和6年9月16日～17日
参加学生：23名





1 日目（午後） 柏崎市田圃見学

- ・ 強化クラブに届けるため、同窓会が稲作を委託している田圃を見学。
- ・ 上野さん（生産委託者）から、米づくりについて説明いただきました。
- ・ 地元紙（柏崎日報）の記者も取材に来られ、インタビューを受けました。



1日目（夜） 交流パーティー

新潟県支部の皆さんにもご参加いただき、在学生との親睦を深めました。



2日目（午前） えちごトキめき鉄道株式会社 （現：大井川鐵道株式会社）

鳥塚社長による講演会

今年6月まで、えちごトキめき鉄道の社長をされていた、鳥塚亮社長をお招きし、「ローカル鉄道を上手に
使って、地域活性化」をテーマに講演いただきました。

2時間の講演では、鳥塚社長がこれまでに取り組んできた鉄道を使った地域の再生や活性化について、具体例を交えながらお話いただきました。

学生からローカル鉄道の利便性向上に関する質問があり、鳥塚社長から「まずは仮説を立て、自らの研究テーマとしてみて。」というアドバイスがありました。

※ なお、当日の様子は[鳥塚社長のブログ](#)でも記事として掲載されました。



2日目（午後）

清津峡溪谷 トンネル

- 黒部峡谷（富山県）、大杉谷（三重県）とともに日本三大峡谷の一つに数えられている「清津峡」。
- 近年は、インスタ映えスポットして大人気の観光地です。
- 清津川を挟んで切り立つ巨大な岸壁がV字型の大峡谷をつくり、雄大な柱状節理の岩肌とエメラルドグリーンの清流が、我々に深い感動を与えてくれました。

